作業療法学科　／　専門基礎科目群

授業科目

解剖学実習II

担当教員名	対象学年	1	対象学科	理学・作業
奈良　貴史、澤田　純明、佐伯　史子	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	○	○	◎

授業の概要

1. 光学顕微鏡を用いて人体器官の組織切片を詳細に観察し、人体を構成する諸器官のミクロ構造を理解する。
2. 解剖遺体および模型標本の観察実習により、人体器官のマクロ構造と機能を理解する。

授業の目的

人体標本・模型標本を用いた実習を通して、人体構造を十全に理解することを目的とする。本実習は、解剖学I・II・IIIの講義および解剖学実習Iと強く関連しており、これらの講義・実習で授業した内容を会得することで、人体の基本構造を総合的に理解できるように設計されている。

学習目標

1. 上皮・骨・軟骨・筋・神経組織の構造を理解し、それらの組織学的特徴を説明できる。
2. 人体のマクロ構造を３次元的に理解し、概説できる。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	オリエンテーション、組織学概論、組織学実習（顕微鏡の使用方法）	オリエンテーション、実習	澤田　純明　奈良貴史　他
2	上皮組織概説1、組織学実習（上皮組織の観察1、スケッチ）	実習、レポート作成	澤田　純明　奈良貴史　他
3	上皮組織概説2、組織学実習（上皮組織の観察2、スケッチ）	実習、レポート作成	澤田　純明　奈良貴史　他
4	骨組織概説、組織学実習（骨組織の観察、スケッチ）	実習、レポート作成	澤田　純明　奈良貴史　他
5	軟骨組織概説、組織学実習（軟骨組織の観察、スケッチ）	実習、レポート作成	澤田　純明　奈良貴史　他
6	筋組織概説、組織学実習（筋組織の観察、スケッチ）	実習、レポート作成	澤田　純明　奈良貴史　他
7	神経組織概説、組織学実習（神経組織の観察、スケッチ）	実習、レポート作成	澤田　純明　奈良貴史　他
8	肉眼解剖実習　骨・筋学実習（肩関節の構造と機能）	実習	奈良　貴史　澤田純明　他
9	肉眼解剖実習　骨・筋学実習（股関節の構造と機能）	実習	奈良　貴史　澤田純明　他
10	肉眼解剖実習　骨・筋学実習（膝関節の構造と機能）	実習	奈良　貴史　澤田純明　他
11	肉眼解剖実習　骨・筋学実習（足関節の構造と機能）	実習	奈良　貴史　澤田純明　他
12	人体解剖見学実習：日本歯科大学	実習	奈良　貴史　澤田純明　他
13	人体解剖見学実習：日本歯科大学	実習	奈良　貴史　澤田純明　他
14	人体解剖見学実習：日本歯科大学	実習	奈良　貴史　澤田純明　他
15	人体解剖見学実習：日本歯科大学	実習	奈良　貴史　澤田純明　他

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	標準理学療法学・作業療法学　専門基礎分野　解剖学　第4版	野村　嶬	医学書院	2015年	6,000円＋税	
参考書						
その他の資料	実習プリントの配布					

評価方法

組織学実習のレポート（30点満点）および期末試験（70点満点）の合計（100点満点）により成績を評価する。

履修上の留意点

実習室では白衣の着用を義務づける。スケッチブックと色鉛筆を準備すること（初回のオリエンテーションで説明する）。実習時間内にレポート作成を課すため、毎回の出席と積極的な実習参加を必要とする。

オフィスアワー・連絡先

オフィスアワー
澤田：月曜12：00～14：00、火・水・木曜12：10～13：10
連絡先
澤田：研究室 GA401、メール junmei-sawada@nuhw.ac.jp